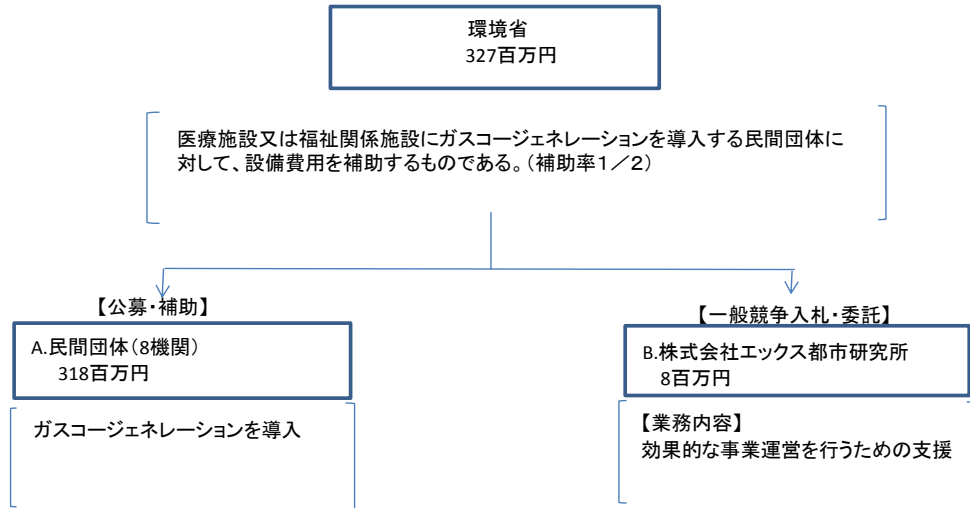


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	病院等へのコージェネレーションシステム 緊急整備事業（厚生労働省連携事業）		担当部局庁	地球環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	地球温暖化対策課		調整官 神谷洋一	
会計区分	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		政策・施策名	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号ホ 特別会計に関する法律施行令第50条第7項第9号		関係する計画、通知等	エネルギー基本計画 京都議定書目標達成計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療施設又は福祉関係施設への、都市ガス又はLPGを使用したガスコージェネレーションシステムの導入を支援することにより、「電源の二重化」による電力供給の安定化を図り、災害時における人命にかかる事態を回避するとともに、地球環境問題としての温室効果ガス排出、地域環境問題としての大気汚染物質排出の双方を同時に削減するという重要かつ緊急な課題に対応することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	厚生労働省と連携して公募し、医療施設又は福祉関係施設にガスコージェネレーションを導入する民間団体に対して、設備費用を補助する。(補助率 1/2)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算		1,000	—		
		補正予算		—	—		
		繰越し等			△214	214	
	計			786	214		
	執行額			327			
執行率 (%)			52%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	補助事業によるCO2削減量		成果実績 t-CO2	—	—	969	1,309
			達成度 %	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	補助事業実施件数		活動実績 (当初見込み) 件	—	—	8	—
				(—)	(47)	(20)	
単位当たりコスト	21,902(円/t-CO2)		算出根拠	事業執行額(318,351千円)÷CO2削減量(969t-CO2)÷耐用年数(15年)			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	-	-	-	-			
	計	-	-				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策は喫緊の課題である。 非常用電源としてはディーゼル発電機が比較的安価であることから、地球温暖化対策を推進するためには国がコージェネレーションシステムの導入を支援する必要がある。 	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> 補助率を1/2としており、受益者にも相応の負担を求めている。 公募により事業者を募集したが、ガスコージェネレーションシステムの発注件数が増加傾向にあったことから、募集締め切り後、同システムの確保が困難になる代理店が増えたことなどにより、申請を辞退することがあったため不用額が発生した。 	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> コージェネレーションシステムの導入により、安定した電力供給体制の整備及び温室効果ガス排出の抑制並びに大気汚染物質排出抑制ができる。 公募により事業者を募集したが、ガスコージェネレーションシステムの発注件数が増加傾向にあったことから、募集締め切り後、同システムの確保が困難になる代理店が増えたことで、申請の辞退や事業の遅延により年度内に完了できなかったため、活動実績が見込みを下回った。 	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		△		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	<ul style="list-style-type: none"> ガスコージェネレーション推進事業補助金(経済産業省)は、家庭用需要を除く全業種の大規模な需要を想定しているのに対し、本事業は、医療施設等に限定し集中的に整備することとしている。 なお、連携している厚生労働省は事業周知の支援、環境省は事業を実施し、役割を分担している。 	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	0453	ガスコージェネレーション推進事業費補助金	経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部		
点検結果	<p>予算の円滑な執行及び効果的な成果が得られるよう、効率的かつ迅速な事業の実施に努める。</p>				
外部有識者の所見					
<p>ガスコージェネレーションシステムの納品の問題が、不用額の要因とされているが、予算の繰越を容認すれば、不用額は抑えられたのではないのか。</p>					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
<p>本事業は、平成24年度をもって廃止。 なお、やむを得ない事由により事業の遅延が生じた場合は予算の繰越を認め不用額の縮減に努めたものの、本事業に応募した事業者の一部においてコージェネレーションシステムの確保が困難になる等の事情により、事業実施の目途が立たなくなったため、当該事業者が交付決定前に本事業の実施を辞退したことにより不用が生じてしまったもの。</p>					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年	新24-049	平成24年	新24-021

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.社会医療法人財団大和会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
本工事費	機械設備、搬入据付費等	144			
測量及試験費、 機械器具費	機械設備等	2			
付帯工事費	電気設備工事等	1			
計		147	計		0
B.株式会社エックス都市研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費、その他	事業者からの相談対応業務等	8			
計		8	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会医療法人財団大和会	ガスコージェネレーションの導入	147	—	—
2	医療法人銀門会	ガスコージェネレーションの導入	80	—	—
3	医療法人社団康心会	ガスコージェネレーションの導入	46	—	—
4	社会福祉法人福信会	ガスコージェネレーションの導入	14	—	—
5	社会福祉法人陽光会	ガスコージェネレーションの導入	11	—	—
6	医療法人社団愛育会	ガスコージェネレーションの導入	9	—	—
7	三菱UFJリース株式会社	ガスコージェネレーションの導入	6	—	—
8	医療法人社団弘善会	ガスコージェネレーションの導入	4	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社エックス都市研究所	効果的な事業運営を行うための支援業務	8	1	65%